様式３(2020.08改)

作成日　令和　２年１０月２５日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500316
事業所名	グループホーム笑顔の泉

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	区費を納めており、区長からは随時地域情報をもらえ、また廃品回収がある時は段ボール、新聞、雑誌(利用者が定期購読している)を出していますが、コロナ禍となりハンドマッサージのボランティア訪問や地域行事など、ことごとく中止となっています。それでも散歩に出れば野菜をもらうこともあり、わずかな時間でも温かな交流をもてています。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	偶数月開催を確実におこなってきた運営推進会議は、春日井市にコロナ禍における運営方法について問い合わせ、結果4月から書面開催に至っています。管理者とリーダー2名で話し合った結果を議事録にまとめ、地域包括支援センターに提出する形をとり、今後落ち着くまではこの方式で進める予定です。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議のメンバーでもある地域包括支援センターから民生委員に声掛けしてもらえ、貴重な地域代表のメンバーが増える可能性が高まっており、常日頃から親身な対応を受けています。一方、事業所でもコロナ禍を契機に高齢福祉課にお願いして、特報や状況などについてメール配信があるようになり、連携を強めています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	利用者と家族の関係が途切れないよう、面会の代替策としてライン面会や写真送付をおこなっています。請求書送付時に管理者から一言コメントを入れてきましたが、3月からは面会に代わるものとして写真も併せて同封しています。また5月からはLINE電話で顔を見て話せるように手配しており、現在複数の家族が利用しています。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	―	―	―	―	―	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										